



# ともしび通信

vol.72  
2012年7月発行

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3番20号(生活文化センター西館2階)  
TEL.078-412-3930 FAX.078-412-3871 <http://www.tomoshibi-found.or.jp/>  
発行人：櫻井 啓吉 編集人：秦 正雄

「ともしび通信」の発送は、ボランティアのみなさんにご協力いただいています。

## 2012年度市民活動交流会を開催

### 寄り添い共感できるボランティアをめざして 必要とされる活動であり続けるために

5月14日(月)、神戸市東灘区にある生活文化センターホールにて「2012年度市民活動交流会」を開催しました。

この会は、当財団が助成するボランティアグループが、年一回、一堂に会して交流するもので、今年度は、福祉134グループ、環境25グループ、総勢159グループが集いました。

内容は、講演会と交流、そして助成金の交付です。交付は重要なプログラムですが、この「市民活動交流会」の一番の目的は、助成グル

ープの皆さんに、より元気になるっていただき、ボランティア活動が活発になることを考えています。

講演の部では、元コープくらしの助け合いの会本部事務局コーディネーターの千田明美(ちだ・あけみ)氏より、「寄り添い共感できるボランティアをめざして必要とされる活動であり続けるために」というテーマでお話いただきました。

参加者からは「自己受容することによって相手に寄り添う気持ちが生まれることがわかった」「自分に正直でよいという言葉に勇気づけられた」「自分の活動が、どれだけ必要とされているか?」など、自分を振り返るよい機会になったという声をいただきました。

交流の部では、テーブルごとで活動上の課題などを話し合い、チラシや名刺などの交換がおこなわれまし



活動のPRなど積極的に交流

た。「悩みを共有できた」「分野の違うグループとの交流は大変よい刺激になった」「協力しあえるグループが見つかり、活動を発展させていけそう」「助成金を受け取るだけではなく、集まることで責任感を持つて一年間活動できる」など、活動

エリアや分野を超えた情報交換やネットワークづくりにおおいに盛り上がりました。  
この交流会を通して、ボランティア同士が出会い、さまざまな活動を知っていただき、喜び・悩みの共有、広報することで充実した活動につながっていただきたいと願っています。また、広くともしび財団の活動を知っていただくことで、県内各地から集まった助成金が多くボランティア活動に生かされるよう、今後も寄せられた期待に応えていきたいと思います。

### 財団の新しいリーフレットができました! 賛助会員・寄付のお申し込みがスムーズに

当財団のリーフレットが賛助会員・寄付申込用紙とセットされ、1枚の様式にリニューアル! 5月からコープこうべの各店舗、コープ活動サポートセンターなどに常設しています。財団の活動をご理解いただけると同時に、賛助会員・寄付のお申し込みができるようになり、わかりやすいと好評です。



す。公益財団法人化により、当財団への賛助会費・寄付金は税制上の優遇措置が受けられます。ご支援いただいた方には、確定申告、法人税申告に使用できる「寄付金受領証明書」をお送りしますので、お手元に保管ください。